

公益財団法人 日本骨髄バンク 第109回 業務執行会議 議事録

開催方法:WEB 会議形式で開催

(本会議を WEB 開催することに関して全理事の同意を得た)

日 時:2026 年(令和8年)4月10日(金)17:10~17:20

出 席:岡本 真一郎(理事長)、佐藤 敏信(副理事長)、日野 雅之(副理事長)、
浅野 史郎(業務執行理事)、大西 達人(理事)、鈴木 利治(理事)、瀬戸 愛花(理事)、
橋本 明子(理事)、福田 隆浩(理事)、岩崎裕彦(監事)、沓沢 一晃(監事)

欠 席:石丸 文彦(理事)、高橋 聡(理事)

陪 席:古館 賢一(日本赤十字社血液事業本部技術部造血幹細胞事業管理課参事)

事 務 局:小川 みどり(事務局長兼ドナーコーディネート部長兼医療情報部長)

田中 正太郎(総務部長)、関 由夏(移植調整部長)、水口 詞代(広報渉外部長)、
荒井 茂(総務部TL)

(順不同、敬称略)

1 開会

2 業務執行会議の成立の可否

業務執行会議運営規則第6条により、本業務執行会議が成立した。

3 議長選出

業務執行会議運営規則第5条により、業務執行会議の議長は理事長があたるとされ、岡本理事長が議長に選出された。

4 議事録署名人の選出

議事録を作成するための議事録署名人は、業務執行会議運営規則第8条により、議長及び出席した構成員が記名押印する。岡本理事長、佐藤副理事長、日野副理事長、浅野業務執行理事がこれにあたりとされた。

[議 事]

1 協議事項(敬称略)

なし

2 報告事項(敬称略)

(1) 寄付金報告 … 田中総務部長

令和8年3月度は946件、約2,301万円の寄付。個人・法人からの大口寄付や遺贈等があり、過去5年間で一番多い金額となった。年度合計で約1億7637万円になり、目標の1億5000万円から大きく上回ることとなり、本当にありがたい。

(2)採取件数・患者登録数報告 … 田中総務部長

令和8年3月の採取件数は国内BM43件、国内PB47件、国際2件、合計92件。初めてPBがBMの件数を上回った。今年度合計 1,042 件で、昨年度比15件増。国内の患者登録者数は171名。年度合計 1,920 件となり、過去3年間で一番多い数字となった。

(3)調整医師新規申請・承認の報告 … 関移植調整部長

令和8年3月は、新規申請2名、異動・辞退35名、現在数 1,224 名。

(4)スワブトライアル3受付終了報告 … 水口広報渉外部長

スワブ登録のトライアル3について、登録ドナー確保の見通しが立ち、3月26日に新規受付終了となった。関係者の皆様の力強い協力のもとで、この結果となった。最終キット申し込み数が 5,175 件、昨日時点の検体返送数が 4,025 件。順次検査が終わった方から連携していけるよう調整を進めている。

今回、各種SNS媒体等でのWeb広告、チラシ配布、現地採取式ドナー登録を実施するなどの活動を行った。スワブ登録のランディングページへのアクセス数は期間中 28 万 8000 件以上あった。

各種クリエイティブを作成し、スワブ登録を行います、スワブ登録の説明、返送率、あと何%といった数字の発信なども実施。SNSでも、参加したとか、ドナー登録に関する期待なども寄せられており、今後の本格導入への期待を皆さんが示していただいていた。

なお、広告自体は停止しているが、SNSのコメント等については、スワブ登録や骨髄バンクで検索すると、多くの反響を見ることができる。現在はスワブ受付けが終了しているので、スワブで登録を希望の方は本格導入まで待つか、採血でも可であれば献血会場等の登録窓口に来ていただく形となっている。本格導入が決まったら、改めて告知をしていきたい。

以上